

# No.1656

## 第1657 回例会

2015年2月6日(金) 12:30 ~ 13:30

点鐘

君が代斉唱

ロータリーソング“奉仕の理想”

会食(中華・米山ランチ)

会長会務

\*ビジター・ゲスト紹介。

\*いよいよ寒さ厳しい2月の月を迎えました。

明日2月7日(土)は、1855年2月7日に日露和親条約が締結され、北方領土が日本の領土として認められた日であり、1981年に日本政府が「北方領土の日」と制定しました。戦後はロシアの占領状態であり、この日には全国で問題解決のために変換要求運動しております。私たちも領土の大切さについて考えていきましょう。

幹事報告

\*第1・第2グループ合同IMのご案内。

日時は4月26日(日) 12:15~受付  
場所は倉吉シティホテルにて  
登録料は8,000円 チラシを配ります。  
登録締め切りは2月27日(金)  
本日より出欠席を伺います。

\*例会終了後、定例理事会を開催いたします。

委員会報告

\*親睦活動・出席委員会

出席率・スマイル報告

\*雑誌委員会

\*その他

卓話「湖山池のシジミについて」

鳥取県栽培漁業センター

養殖・漁業環境室 室長 福井利憲 氏

## 先週(第1656 回例会)の記録

2015年1月30日(金) 12:30 ~ 13:30

会長会務

寒くなりました。皆様、体調には十分気を付けて下さい。

最近のニュースを見てみますと、中東情勢における争いの中での日本人質問題、また、名古屋大学生の殺人事件など、命の大切さを考えさせられる出来事が起こっています。

今の時代に足りなくなってしまった命を尊ぶ心。心臓から聞こえてくる命の鼓動を子供たちに聞いてもらい、それが何世代もつながった命の音であることを感じてもらいたい。それは自分ひとりのものでなく、これから何世代もつながっていくものだから、人の命を奪ってはいけなし、自分で命を絶ってもいけないと思います。私たちはいろいろな食物を食べて生きていますが、その全ての植物・動物にも命があり、それを頂いて生きています。自分ひとりの力でなく、生かされている、ということを感じて生活しましょう。こうした事からもいのちの電話への支援の大切さを感じます。

幹事報告

\*2月のロータリーレートのお知らせ。

\$1 = 118円

\*例会変更のお知らせ。

倉吉中央 2月25日(水)を24日(火)  
3RC 合同例会に変更

ビジターの受付は、定刻倉吉シティホテル3階にて

\*東部5RC 合同例会のご案内。

3月16日(月) 18:30~

ホテル・ニューオータニ鳥取鶴の間

会費 7,000円ですが、2,000円クラブより補助いたします。

本日より出欠席を伺います。締め切りは2月20日(金)です。これ以降の取り消しは会費をいただきます。

当クラブの3月20日例会と振替ます。

\* 抜粋のつづりを配布しています。

#### 出席率

1月30日 会員50名 欠席14名 72.00%  
1月16日 メーキャップ 2名 84.00%

#### メーキャップ会員

1月26日 油谷博文 矢谷英志 森原義博の各  
会員 鳥取中央 RC へ

#### スマイル

\* 山下卓治会員/①1月最終例会です。とても寒い日になりました。体に気を付けて下さい。

②染川住職様、本日の卓話、よろしくお願ひいたします。

\* 金田卓也会員/染川ご住職、本日はよろしくお願ひします。

\* 岡本安量会員/摩尼寺住職染川様、本日はよろしくお願ひします。山下聖児さん、レポート山陰にバッチリ映っていましたよ!

\* 坂本 直会員/染川様、本日の卓話どうぞよろしくお願ひ致します。

\* 土江富夫会員/IDMのご利用、ありがとうございます。

\* 幡 碩之会員/①ネームカード、1週間お預かり致しました。②皆勤賞。

\* バッジ不携帯・早退3件

合計16,000円

\* ロータリー財団スマイル: 1件

#### 卓話「摩尼寺の歴史・文化について」

摩尼寺 次代住職

金剛座寺 住職 染川智勇 氏



#### 1. 自己紹介

三重県多気郡出身。H25年より摩尼寺復興に従事。H27年3月に摩尼寺住職就任予定。

夢で金色に輝いた人を見ました。よくある事なので何かあると思っていると、友達から摩尼寺に遊びに行こうと声をかけられ、初めて鳥取に来ました。その時に、摩尼寺のご住職が病気で辞めさせて頂きたいという話から、私が指名されました。摩尼寺に来た時に、奥の院・立岩という鳥取が全貌できる場所を訪れた時、金色に輝く景色を見て、昔の人はここに極楽浄土があると思ったのだと感じました。

#### 2. 摩尼寺の二つの縁起

(産見長者の龍女伝説と慈覚大師の女人成仏のお寺としての開創)

お寺の歴史は1200年。慈覚大師という天台宗の方が開創したという伝説と、昔、湖山の湖に住んでいた産見長者が子供が欲しいと祈願したら娘が出来たが、7歳の頃神隠しにあい、探していると摩尼山に龍となって現れて「私はこの寺を守る帝釈天である。この山を守る者は無用のご利益をあたう」と言って消えたので、これが信仰の山となったという伝説です。

摩尼寺のご本尊は帝釈天といい、インドの雷の神様です。摩尼寺の御詠歌第1番にあるように、摩尼寺に行けばご先祖様や亡くなった家族に会えるとして信仰されてきました。出雲大社からなる日本海側は文化が栄え、そこに仏教が入って一層栄えました。大山・三徳山・摩尼山が鳥取の信仰を支えています。

3. 鳥取の発展の鍵は摩尼寺にあり、摩尼寺興隆なくして鳥取の発展はなし

天台宗のお寺は全国の要所に建てられています。摩尼寺は鳥取城の鬼門。鬼門とは神々の通り道であるため、大切にします。風水的に京都は北に山、西に川、南に平地、東に道。そういう形で街を造ります。北東は鬼門で鬼が入ってくるので、必ず寺を造りました。京都でいうところの比叡山延暦寺です。鳥取の場合が摩尼寺でした。街づくりには鬼門を守ることが大事で、街を壊すには鬼門を壊してしまえばいいと豊田秀吉は考え、摩尼寺を焼き払いました。

鳥取は関西に近いし、いいものが沢山あるのに、それらに対して誇りを持っていないように感じます。街づくりのポイントは地元だけでなく、地元以外の人の力も必要です。そして、鬼門である摩尼寺の復興こそがかかせないのです。

4. これからの摩尼寺・寺の歴史・文化・信仰を通して鳥取の街づくりへの貢献

今の時代、納骨されずに散骨が増えてきています。原因は納骨場所の確保費用だと思いますので、少ないお金でも入れる納骨堂を造っていきます。中国地方39か所の住職が集まる「中国観音霊場会大法要」に向けて、皆様が303段の階段を上がらなくてもいいように、参道の開通等、施設の補修整備・修復を行っていきたいと思います。観光客の方が、鳥取砂丘に来られたら摩尼寺にも参拝していただけるように、古くて新しいお寺にしていきたいです。

ITを利用し、博物館のようにする企画を大学の先生と考え、来年からそのようにする予定です。歴史にぶら下がるのではなく、一番古くて最先端のお寺にしていきたいと思っております。

#### 次週例会予定

2015年2月13日(金) 第1658回例会  
卓話「社会を明るくする運動について」

放送大学鳥取学習センター 学長 若 良二氏  
(編集者 平野敏和)